



1日目：シンポジウム

「TPPでどうなる？ 私たちのお仕事」

最近ニュースでよく聞かれる「国家戦略特区」。
アベノミクスの三本目の矢「日本再興戦略」の要として、
日本を「世界で企業が一番活動しやすい国」にするための検討が進んでいます。

「国家戦略特区」で中心になるのが雇用・労働の規制緩和です。
残業代ゼロ法（ホワイトカラーエグゼンプション）の導入や解雇しやすくすることで、企業の競争力を高め
経済成長しよう、というもので、TPPに必要な法整備の先取りとも言われています。

私たちの働く環境はどう変わる！？
TPPによって何が変わろうとしているのか。それぞれの現場の報告から、私たちが働く原点を考えます。

■日時：11月23日（土）13:30～18:00（13:00開場）

■ところ：市民交流センターひがしよどわ 403号室
（JR新大阪駅東口から徒歩4分）

<http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000064684.html>

■スケジュール（予定）

13:30～ シンポジウム「TPPでどうなる？ 私たちのお仕事」
16:00～ 分科会（興味のあるテーマに参加ください）
17:00～ 地域と世界がつながるフォーラム 全体会
18:00 閉会

■シンポジウムスピーカー（予定）

・川口英治さん（福岡ゼネラルユニオン）
・早崎直美さん

（RINKすべての外国人労働者とその家族の人権を守る 関西ネットワーク事務局長）

・山田實さん（NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長）

コーディネーター：神田浩史さん（NPO法人AMネット理事）

■分科会テーマ（予定）

①TPPと農政を考える②釜ヶ崎の成り立ち～今③日本と世界の労働問題

■分科会リソースパーソン（予定）

池住義憲さん（立教大学特任教授）
清水高弘さん（北海道北見地区農民連盟）
伊藤亮司さん（新潟大学農学部助教）
松平尚也さん（AMネット代表理事） ☆たくさん地域からゲスト参加予定！

■全体会（分科会の共有と全国各地域の報告）

各地域～北海道・新潟・東京・愛知・岐阜・大阪・鳥取・福岡などの予定～から同じ想いを持つ地域の活動家が集います。

その地域ならではの背景や動き、どのような活動をしているかを直接伺える貴重な機会です！つながっていきましょう！

■参加費：1,000円

参加申込みは不要（シンポジウムのみ）ですが、大まかな人数把握のため、
amnetosaka@yahoo.co.jp までメール連絡くださると助かります。

■地域と世界がつながるフォーラム（旧WTO-FTA/NGOフォーラム）とは

「地域と世界がつながるフォーラム」 @大阪 11/23～24 土日開催☆
23日は、雇用をテーマのシンポジウムと分科会（申込不要）
24日は、「街で学ぼう～大阪再発見～」の第2回として釜ヶ崎を歩きます。（申込要）
詳細はこちら→ <http://am-net.seesaa.net/article/374166512.html>

自由貿易や経済のグローバルゼーションという言葉をはほとんどの人が知らなかったころ～もてはやされたころから、問題意識を持った仲間や興味のある人たちが、全国から集まって開催しています。
前回の岐阜開催から「地域と世界がつながるフォーラム」に一新し、今回は20回目を迎えます。どなたでも参加できます。

【上記主催・申込み先】 特定非営利活動法人 AM ネット 〒532-0006 大阪市淀川区西三国 2-12-43 自敬寺内

E-MAIL: amnetosaka@yahoo.co.jp TEL: 080-3773-2894

FB: <https://www.facebook.com/amnetosaka> WEB: <http://am-net.org/> BLOG: <http://am-net.seesaa.net/>